

会長より皆様へのお願い

私は、長野県消防防災航空隊が発足した平成 9 年 4 月、長野市消防局から派遣され初代消防隊長を二年間務めさせていただきました。

長野県の消防防災航空隊は、厳しい環境と厳しい条件の中で、山岳救助をはじめとする救助活動、春先に多発する山林火災への空中消火活動、豪雪や豪雨などにより発生した自然災害への対応、県内の病院から首都圏などの高度医療機関への重篤患者の搬送などの活動を全力で対応し、県民及び県内を訪れる人々の安心安全を空から守るという使命を果たしてきました。

しかし、発足から間もなく 20 年を迎えようと言うときに事故が発生しました。県下消防本部から派遣された精鋭の消防隊員 7 名と、県職員の操縦士及び整備士が殉職してしまいました。また、県内唯一の消防防災ヘリコプターを失うこととなりました。

私は、今もなお、あの日の衝撃は忘れることができません。本当に痛恨の極みであります。

初代消防隊長を務めた私といたしましては、殉職した彼らのご冥福を祈り、後世にご功績を伝えるとともに、二度と痛ましい事故が起きないことを願い慰霊碑を建立したいとの思いが日に日に強くなっておりましたが、このたび、関係者のご理解ご協力により、「消防防災航空隊殉職者慰霊碑の建立を進める会」が設立され、会長をお引き受けすることになりました。

慰霊碑の建立には多額の費用が必要です。是非とも皆様方のご理解をいただき、少しでも立派な慰霊碑を建立することが私の責務だと思います。

お気持ちで構いませんので、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

消防防災航空隊殉職者慰霊碑の建立を進める会

会長 岩倉 宏明